平成29年 3月29日 公 表

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

NT.	7. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.	7.4.25 Mm の 上 里	建築物の	工學教術の大学のなが	構造耐力上必要な部分の	耐震改	修等の予定	備考
No.	建築物の名称	建築物の位置	主たる用途	耐震診断の方法の名称	地震に対する安全性の評価の結果	内容	実施期間	1
1	市川市立市川小学校 教室・管理・管理教室棟	市川市 市川2丁目 452番4	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0} = 1.05 C_{TU} \cdot S_{D} = 0.82$ $(I_{S0} = 0.70)$	-	-	耐震改修済
2	市川市立真間小学校 教室棟	市川市 真間4丁目 717番	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0} = 1.02 C_{TU} \cdot S_{D} = 0.36$ $(I_{S0} = 0.70)$	-	-	耐震改修済
3	市川市立八幡小学校 教室・特別教室	市川市 八幡3丁目 1205番3号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.05 C_{TU} \cdot S_{D}=0.75$ $(I_{S0}=0.70)$	-	-	耐震改修済
4	市川市立大柏小学校 管理・普通・特別教室棟	市川市 大野町2丁目 1877番2号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.11 C_{TU} \cdot S_{D}=0.82$ $(I_{S0}=0.70)$	-	-	耐震改修済
5	市川市立若宮小学校 特別・教室棟	市川市 若宮3丁目 463番3号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.02 C_{TU} \cdot S_{D}=0.58$ $(I_{S0}=0.70)$	-	-	耐震改修済
6	市川市立国府台小学校 管理・特別教室棟	市川市 国府台5丁目 438番2号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.01 C_{TU} \cdot S_{D}=0.41$ $(I_{S0}=0.70)$	-	-	耐震改修済
7	市川市立平田小学校 管理・特別・普通教室棟	市川市 平田3丁目 1361番1号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.01 C_{TU} \cdot S_{D}=0.39$ $(I_{S0}=0.70)$	-	-	耐震改修済
8	市川市立鬼高小学校 管理・普通・特別教室棟	市川市 鬼高2丁目 1323番	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.11 C_{TU} \cdot S_{D}=0.37$ $(I_{S0}=0.70)$	-	-	耐震改修済
9	市川市立行徳小学校 教室棟	市川市 富浜1丁目 621番1号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.08 C_{TU} \cdot S_{D}=0.72$ $(I_{S0}=0.70)$	-	-	耐震改修済
10	市川市立信篤小学校 管理・特別・普通教室棟	市川市 原木2丁目 1042番2号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0} = 1.02 C_{TU} \cdot S_{D} = 0.47$ $(I_{S0} = 0.70)$	-	-	耐震改修済
11	市川市立稲荷木小学校 管理・特別教室棟	市川市 稲荷木1丁目 583番1号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.15 C_{TU} \cdot S_{D}=0.45$ $(I_{S0}=0.70)$	-	-	耐震改修済
12	市川市立宮久保小学校 管理教室棟	市川市 宮久保5丁目 1119番3号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.01 C_{TU} \cdot S_{D}=0.75$ $(I_{S0}=0.70)$	-	-	耐震改修済

平成29年 3月29日 公 表

令和7年7月7日 更 新

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

NI.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の	耐震改作	多等の予定	備考
No.	建築物の名称	建築物の位直	主たる用途	一	地震に対する安全性の評価の結果	内容	実施期間	1佣 右
13	市川市立二俣小学校 管理教室棟	市川市 二俣新町 678番54	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.02$ $C_{TU} \cdot S_{D}=0.73$ $(I_{S0}=0.70)$	-	-	耐震改修済
	市川市立曽谷小学校 管理・教室棟			-	-	-	-	
14	東ゾーン	市川市 曽谷7丁目 1311番1号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.08 C_{TU} \cdot S_{D}=0.80$ $(I_{S0}=0.70)$	-	-	耐震改修済
	西ゾーン			一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.10 C_{TU} \cdot S_{D}=0.81$ $(I_{S0}=0.70)$	-	-	耐震改修済
15	市川市立大町小学校 管理・特別・普通教室棟	市川市 大町 84番25号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.00 C_{TU} \cdot S_{D}=0.71$ $(I_{S0}=0.70)$	-	-	耐震改修済
16	市川市立新浜小学校 管理教室棟	市川市 行徳駅前4丁目 5番	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.21$ $C_{TU} \cdot S_{D}=0.30$ $(I_{S0}=0.70)$	-	-	耐震改修済
17	市川市立百合台小学校 管理・特別・普通教室棟	市川市 曽谷6丁目 1780番1号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.14 C_{TU} \cdot S_D=0.78$ $(I_{S0}=0.70)$	-	-	耐震改修済
18	市川市立富美浜小学校 管理・特別教室棟	市川市 南行徳2丁目 3番	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.12 C_{TU} \cdot S_{D}=0.43$ $(I_{S0}=0.70)$	-	-	耐震改修済
19	市川市立柏井小学校 管理・特別・普通教室棟	市川市 柏井町1丁目 1149番1号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.04 C_{TU} \cdot S_{D}=0.51$ $(I_{S0}=0.70)$	-	-	耐震改修済
20	市川市立大洲小学校 管理・特別・普通教室棟	市川市 大洲4丁目 12番	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.05 C_{TU} \cdot S_{D}=0.49$ $(I_{S0}=0.70)$	-	-	耐震改修済
21	市川市立幸小学校 普通・特別教室棟	市川市 幸1丁目 7番	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.00 C_{TU} \cdot S_{D}=0.56$ $(I_{S0}=0.70)$	-	-	耐震改修済
22	市川市立新井小学校 管理・特別・普通教室棟	市川市 新井1丁目 141番	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	I_{S}/I_{S0} =1.04 $C_{TU} \cdot S_{D}$ =0.44 $(I_{S0}$ =0.70)	=	-	耐震改修済

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

令和7年7月7日 更 新

	74 100 44 00 17 14	油炊业の は開	建築物の	기존·사내 소부가 소설	構造耐力上必要な部分の	耐震改作	修等の予定	/+++ -+*.
	建築物の名称	建築物の位置	主たる用途	耐震診断の方法の名称	地震に対する安全性の評価の結果	内容	実施期間	- 備考
23	市川市立南新浜小学校 管理・特別教室棟	市川市 新浜1丁目 770番14号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.02 C_{TU} \cdot S_{D}=0.73$ $(I_{S0}=0.70)$	-	-	耐震改修済
24	市川市立大野小学校 普通・特別教室棟	市川市 南大野1丁目 42番101号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.01 C_{TU} \cdot S_{D}=0.60$ $(I_{S0}=0.70)$	-	-	耐震改修済
25	市川市立北方小学校 普通・特別教室棟	市川市 北方町4丁目 1356番1	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.12 C_{TU} \cdot S_{D}=0.52$ $(I_{S0}=0.70)$	-	-	耐震改修済
26	市川市立塩焼小学校 管理・特別教室棟	市川市 塩焼5丁目 9番	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.02 C_{TU} \cdot S_{D}=0.75$ $(I_{S0}=0.70)$	-	-	耐震改修済
27	市川市立稲越小学校 管理・特別・普通教室棟	市川市 稲越町 518番2号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.12 C_{TU} \cdot S_{D}=0.45$ $(I_{S0}=0.70)$	-	-	耐震改修済
28	市川市立塩浜小学校 管理・特別・普通教室棟	市川市 塩浜4丁目 16番1号	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.08 C_{TU} \cdot S_{D}=0.35$ $(I_{S0}=0.70)$	-	-	耐震改修済
29	市川市立第一中学校 管理・特別教室棟	市川市 国府台2丁目 1番1号	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.01 C_{TU} \cdot S_{D}=0.72$ $(I_{S0}=0.70)$	-	-	耐震改修済
30	市川市立第三中学校 普通・特別教室棟	市川市 曽谷3丁目 21番	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.10 C_{TU} \cdot S_{D}=0.36$ $(I_{S0}=0.70)$	-	-	耐震改修済
31	市川市立第五中学校 管理教室棟	市川市 大野町3丁目 1923番1号	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.02 C_{TU} \cdot S_{D}=0.74$ $(I_{S0}=0.70)$	-	-	耐震改修済
32	市川市立下貝塚中学校 管理・特別・普通教室棟	市川市 下貝塚3丁目 287番1号	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.08 C_{TU} \cdot S_{D}=0.53$ $(I_{S0}=0.70)$	-	-	耐震改修済
33	市川市立高谷中学校 管理・特別・普通教室棟	市川市 高谷 1627番4号	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.02 C_{TU} \cdot S_{D}=0.74$ $(I_{S0}=0.70)$	-	-	耐震改修済
34	市川市立福栄中学校 管理・特別・普通教室棟	市川市 福栄3丁目 4番	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.01 C_{TU} \cdot S_{D}=0.73$ $(I_{S0}=0.70)$	-	-	耐震改修済

平成29年 3月29日 公 表

令和7年7月7日 更新

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	建築物の名称	建築物の片墨	建築物の位置 建築物の またる田冷	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の	耐震改值	修等の予定	備考
NO.	建架初 0万名称	建築初07位直	主たる用途		地震に対する安全性の評価の結果	内容	実施期間	1用 与
35	市川市立東国分中学校 管理・特別教室棟	市川市 東国分3丁目 1488番1号	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.00 C_{TU} \cdot S_D=0.71$ $(I_{S0}=0.70)$	-	-	耐震改修済
	市川市立大洲中学校			-	-	-	-	
36	管理・特別・普通教室棟	市川市 大洲4丁目 4069番1号	中学校	-般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」	$I_S/I_{S0}=1.01 C_{TU} \cdot S_D=0.59$ $(I_{S0}=0.70)$	-	-	耐震改修済
	屋内運動場棟 管理・特別教室棟			に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.00 C_{TU} \cdot S_{D}=0.73$ $(I_{S0}=0.70)$	-	-	耐震改修済

平成29年 3月29日 公 表

平成29年 3月29日 公 表

小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

No.	Z++ <i>(six t</i>)	物の名称	建築物の位置	建築物の	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の	耐震改作	修等の予定	備考
NO.	建栄4	物の名称	建架物 奶型直	主たる用途		地震に対する安全性の評価の結果	内容	実施期間	1用 右
37	古賀記念 体育館	鉄筋コンクリー ト造部分	市川市 東菅野4丁目	学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.54$ $C_{TU} \cdot S_{D}=1.42$ $(I_{S0}=0.7)$	_	_	耐震改修済
	(土川兴国)	鉄骨鉄筋コンク リート造部分	2076-1	(体育館)	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基 準」に定める「第2次診断法」 (2009年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.85 C_{TU} \cdot S_{D}=1.37$ $(I_{S0}=0.7)$			耐震改修済
38	聴覚特別	特別支援学校 国府台 等部校舎 2-	市川市 国府台2丁目 2-1	特別支援学校	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.05 C_{T} \cdot S_{D}=0.38$ $(I_{S0}=0.7)$	-	_	耐震改修済
	和洋国府台女子中学校					_	-	_	
		管理棟				$I_{S}/I_{S0}=1.20 C_{T} \cdot S_{D}=1.06$ $(I_{S0}=0.7)$	_	_	
39	特別	川教室棟①	市川市 国分4丁目		一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」	$I_{S}/I_{S0}=1.48 C_{T} \cdot S_{D}=0.74$ $(I_{S0}=0.7)$	-	_	
39	特別	川教室棟②	20番1号	十十以	に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.58 C_{T} \cdot S_{D}=0.39$ $(I_{S0}=0.7)$	-	_	
		普通教室 ディア棟)				$I_{S}/I_{S0}=1.34$ $C_{T}\cdot S_{D}=0.92$ $(I_{S0}=0.7)$	_	_	
		普通教室 通教室棟)				$I_{S}/I_{S0}=1.11 C_{T} \cdot S_{D}=0.55$ $(I_{S0}=0.7)$	_	_	耐震改修済

平成29年 3月29日 公 表

体育館(一般公共の用に供されるもの) 合和7年7月7日 更新

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の	耐震改值	修等の予定	備考
NO.	建架初07石桥	建架初07位直	主たる用途	1] 展砂例の力伝の右例	地震に対する安全性の評価の結果	内容	実施期間	'VH ∽
1	市川市国府台市民体育館	市川市 国府台1丁目 2	体育館	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.00 C_{TU} \cdot S_D=0.41$ $(I_{S0}=0.75)$	-	-	耐震改修済

平成29年 3月29日 公 表

百貨店、マーケットその他の物品販売業を含む店舗

No.	建筑	物の名称	建築物の位置	建築物の	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の地震に対 する安全性の	耐震改值	修等の予定	備考
NO.	建架*	物の名称	建築物 7位直	主たる用途		評価の結果	内容	実施期間	佣石
1	市川ビル		市川市 市川1丁目 1860	物販店舗	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基 準」に定める「第2次診断法」(1997年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.00 C_{T} \cdot S_{D}=0.47$ $(I_{S0}=0.6)$	-	_	耐震改修済
2	ì	削除							
3	道	ロビル	市川市 市川1丁目 5-17	店舗	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」 (2001年版)	$I_{S}/I_{S0} = 0.51 C_{TU} \cdot S_{D} = 0.39$ $(I_{S0} = 0.6)$	未定		
4	東部ビル	鉄筋コンクリー ト造部分	市川市 南八幡4丁目	店舗	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第1次診断法」(2001年版)	$I_8/I_{80} = 1.07$ $(I_{80} = 0.8)$			塔屋3部分 耐震改修済
4	米明しル	鉄骨鉄筋コンク リート造部分	171番地2他	ボーリング場	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基 準」に定める「第2次診断法」 (2009年版)	$I_{S}/I_{S0} = 1.11 C_{TU} \cdot S_{D} = 0.555$ $(I_{S0} = 0.6)$			上記以外の部分 耐震改修済
5	本八幡駅	計共同ビル	市川市 八幡2丁目 124番地6他	物販店舗	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	$I_S = 0.61$ q = 1.007	_	_	耐震改修済

平成29年 3月29日 公 表

飲食店、キャバレー、料理店、ナイトクラブ、ダンスホールその他これらに類すること

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の	耐震改值	多等の予定	備考
NO.	建架初0744	建架初 7 位直	主たる用途	間及が例りがない石が	地震に対する安全性の評価の結果	内容	実施期間	·加ク
1	八幡ハタビル	市川市 八幡2丁目 16-6	飲食店 遊技場	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」 (2001年版)	$I_{S}/I_{S0}=0.5$ $C_{TU} \cdot S_{D}=0.37$ $(I_{S0}=0.6)$	耐震改修	段階的に実施	耐震改修工事 一部実施済

平成29年 3月29日 公 表

幼稚園、保育所

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の地震に対 する安全性の	耐震改值	多等の予定	備考
NO.	建架物切石机	建架初07位直	主たる用途		評価の結果	内容	実施期間	'VH ∽
1	市川市立南行徳幼稚園	市川市 欠真間1丁目 6番3号	幼稚園	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.20 C_{TU} \cdot S_{D}=0.88$ $(I_{S0}=0.70)$	-	-	

平成29年 3月29日 公 表

保健所、税務署その他これらに類する公益上必要な建築物

No.	建筑	物の名称	建築物の位置	建築物の	耐震診断の方法の名称	構造耐力上必要な部分の	耐震改修	修等の予定	備考
NO.	. 经来物约扣例		建架初 07位直	・ 主たる用途 地震に対する安全性の評価の		地震に対する安全性の評価の結果	内容	実施期間	VIII 45
1	削除								
2	市川市	鉄筋コンクリー ト造部分	市川市 末広1丁目	庁舎	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」 に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.01$ $C_{TU} \cdot S_D=0.46$ $(I_{S0}=0.90)$	-	-	耐震改修済
2	行徳支所	鉄骨造部分	1-31	公民館	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄骨造建築物の震診断指針」(1996年版)	$I_S = 0.92$ q = 1.11	ı	-	间接以形角
3	市川警	· 察署庁舎	市川市 鬼高4丁目 4-1	警察署	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基 準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	$I_{S}/I_{S0}=1.01 C_{TU} \cdot S_{D}=0.38$ $(I_{S0}=0.75)$	-	-	耐震改修済

一定量以上の危険物の貯蔵場又は処理場の用途に供する建築物

令和7年7月7日 更 新

No.	建築物の名称	建築物の位置 建築物の	建築物の		構造耐力上必要な部分の	耐震改修等の予定		備考
NO.	建築物の名称	建架初07位直	主たる用途		地震に対する安全性の評価の結果	内容	実施期間	1佣-芍
1	株式会社淀川製鋼所 市川工場 第1表面処理工場	市川市 高谷新町 5番地	工場 (危険物の貯 蔵場)	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄骨造建築物の耐震診断基準」(2011年版)	I _S =0.15 q=0.63	未定		
2	日鉄鋼板株式会社 東日本製造所(市川地区)	市川市 高谷新町 7番地1	工場 (危険物の貯 蔵場)	一般財団法人日本建築防災協会による 「既存鉄骨造建築物の耐震診断基準」(2011年版)	I _S =0.604 q=2.01	-	-	耐震改修済

平成29年 3月29日 公 表